

市民生活委員会

太陽光発電の活用と環境に配慮したまちづくりに向けて

市民生活常任委員会では、平成25年度の年間活動テーマを「新エネルギーと環境に配慮したまちづくりについて」と定め、主に太陽光発電の普及策を中心として調査研究を進めてきました。

他市の先進事例について、情報収集するとともに先進地への視察も実施した上で、本市が取り組むべき施策に



ついて協議を行い、その成果として、「再生可能エネルギーと環境に配慮したまちづくりに向けた提言」をまとめ、執行部に提出しました。

市域が狭くメガソーラーの設置が難しい本市に太陽光発電を普及させるには、建物の屋根を最大限活用する必要があることから、提言は、建物を住宅、事業所、公共施設の3つ

に分類し、それぞれ普及策をまとめるなど、5項目にわたります。提言項目の要旨は次のとおりです。

【提言1 住宅への太陽光発電の普及策】

① 太陽光発電の導入検討時から設置後まで、トータルでサポートする総合相談窓口を設置すること。

② 太陽光パネルメーカーや設置業者等と連携して一括発注するなど、太陽光発電の低価格化を図ること。

③ 都市整備部と連携し、集合住宅や建て売り住宅の開発計画等が出された際に、太陽光発電の普及啓発を積極的にを行うこと。

【提言2 事業所への太陽光発電の普及策】

① 太陽光発電の「屋根貸し」について、屋根を貸して賃料収入を得たい事業所と、屋根を借りたい発電事業者を募集し、両者のマッチングを行うこと。

② 自己負担で太陽光発電を導入する事業所

には、住宅への普及策で提案した低価格化された太陽光発電が導入できるようにすること。

③ 屋根貸しと自己負担とで、メリット・デメリットが異なる太陽光発電の導入方法に関し、事業所が最適な選択ができるよう、住宅への普及策で提案した総合相談窓口で、相談を受け付けること。

【提言3 公共施設への太陽光発電の導入】

① 太陽光発電を導入していない公共施設について、耐震性や採算性等の観点から、導入が可能かどうかの調査を行うこと。

② 調査結果に基づき、太陽光発電が導入可能な公共施設には、計画的に導入を進めること。

【提言4 充電インフラの整備による電気自動車の普及促進】

電気自動車の充電設備を、公共施設に増設するほか、スーパーマーケット等の集客施設にも設置を促し、市内全域で充電インフラ

を整備し、電気自動車の普及を促進すること。

【提言5 蓄電池の普及促進】

エネルギー使用の効率化という観点から、蓄電池を、太陽光発電とセットにして普及を促進すること。



3月4日 環境経済部へ提言書を提出

常任委員会メンバー

委員会名	委員長	副委員長	委員				
総務	馬場栄一郎	本田哲	石川清明	榎本守明	酒井郁郎	山崎雅俊	
文教・建設	斎藤直子	花井伸子	三輪なお子	真木大輔	三浦芳一	秋元良夫	栗原隆司
健康福祉	遠藤英樹	岡崎郁子	金野桃子	峯岸義雄	竹内正明	高橋秀樹	石井民雄
市民生活	手塚静枝	熊木照明	中山祐介	細田昌孝	伊東秀浩	望月久晴	

委員会活動レポート

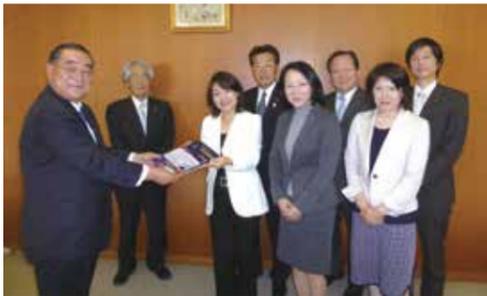
文教・建設委員会

イベント参加者からのアンケートを教育委員会へ提出

当委員会は、図書館をコミュニティの場として人が集う場所にする事ができるのではないかと考え、講師を招いての講演会と市民によるミニコンサートを、クリスマスイベントとして企

画し、昨年12月21日に市立図書館で開催しました。

当日回収したアンケートには、今までの概念にとらわれず、市民が楽しく過ごすスペースや時間づくりを第一に考え、さまざまな取り組みをする改革は必要であるとの意見や、老いても若きも集うことのできる広場づくりをしてほしいとの意見など、イベントの参加者から多くの意見や感想をいただいたことから、これらの意見などを今後の図書館運営の参考としてもらうよう、アンケートを教育委員会へ提出しました。



4月17日 教育委員会へ提出

役職一覧表

監査委員 三浦

区 分	正 副 委 員 長		氏 名																			
	正	副																				
議会運営委員会	伊東手塚	岡崎榎本	酒井三浦秋元栗原	井輪峯岸細田岡寄真木石川	三輪花井望月秋元栗原	野高橋花井望月秋元栗原	本田竹内斎藤望月手塚石井	田真木竹内斎藤望月手塚石井	岡崎石川遠藤伊東榎本花井酒井	寄田井	榎本	酒井	栗原	石川	真木	手塚	伊東	斎藤	望月	三浦	栗原	
特別委員会 交通対策	石井手塚	中野	伊東榎本	高橋花井	望月秋元	栗原																
議会改革	三浦遠藤	馬場本	田竹内斎藤	望月手塚石井																		
議会広報	秋元本	田金野	細田岡崎石川遠藤伊東榎本花井酒井																			
一部事務組合 競艇組合議会(議長:熊木)	金野三輪	細田岡崎石川遠藤伊東榎本花井酒井																				
衛生センター組合議会(議長:馬場)	手塚秋元	熊木石井																				

26年度 常任委員会年間活動テーマ

総務委員会

- ①自治基本条例
- ②防災への取り組み
- ③公共施設の適正な管理・運営

文教・建設委員会

- ①安全で快適な都市整備について
- ②児童生徒を取り巻く教育環境について

健康福祉委員会

- ①スマートウエルネスシティの取り組みについて

市民生活委員会

- ①地域コミュニティの活性化と市民活動支援について

議会改革特別委員会

タブレット端末などの使用が可能に!

会議内容の充実や円滑な会議の進行を目的として、戸田市議会が行うすべての会議において、議員と職員を対象に、タブレット端末やパーソナルコンピューターの使用を認めることになりました。今後、電源の確保や通信方法など、議場等における利用環境の整備を進めるとともに、予算書や議案書などのペーパーレス化に向けて議論を重ねていきます。

